

国内スポーツ関係者等からお寄せいただいた ウクライナ支援義援金(1,434 万 8,459 円)を 国連 UNHCR 協会へ寄付しました

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO (正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 伊藤雅俊)は、公益財団法人日本オリンピック委員会 (JOC)、公益財団法人日本パラスポーツ協会 (JPSA)と協力し募った同義援金 10,348,459 円を、8 月 18 日に特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会【日本における国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)の公式支援窓口】に寄付しました。

1 回目の寄付(6 月)と合わせた寄付金総額は、14,348,459 円になります。



PEACE!!!

私たちは、スポーツを安心して楽しめる世界を望みます。
ウクライナに平和が訪れ、スポーツのある日常に早く戻るよう、
今できることを少しでも。

ウクライナ
義援金募集

令和4年4月22日
～7月29日

スポーツと、望む未来へ。
YOU ARE THE FUTURE OF SPORT.

Japan Sport Association

「ウクライナに、平和な日々が訪れ、一刻も早く心からスポーツを楽しめる環境が戻るように、今できることを少しでも行いたい。」

この思いから、スポーツ統括3団体(JSPO、JOC、JPSA)は、4月22日からスポーツに携わる関係者の方々に対し広く義援金を募り、競技団体、地域のスポーツ団体、アスリート、スポーツ指導者、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなど、日本中の多くの方々から貴重なご寄付をお寄せいただくことができました。

お一人おひとりの思いがこもったご寄付に、心から深くお礼申し上げます。

■寄付総額:14,348,459 円(寄付件数 376 件)

※1 回目(6 月 9 日):4,000,000 円 2 回目(8 月 18 日):10,348,459 円

■寄付先:特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会

■実施団体:

日本スポーツ協会(JSPO)、日本オリンピック委員会(JOC)、日本パラスポーツ協会(JPSA)

■義援金募集時期:令和 4(2022)年 4 月 22 日～7 月 29 日


◆JSPPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPPO は、1911 年 7 月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018 年 4 月 1 日、現在の名称となりました。

JSPPO では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。

また、わが国スポーツの統一組織として、国や 60 を超える競技団体、47 都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

- ▶ JSPPO ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>
- ▶ JSPPO 事業概要パンフレット <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読 15 分)

 **JSPPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

大塚製薬

 **Mizuno**

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ

 **ニチバン**

日本文化出版

 **図書印刷**

時事通信